令和８年度

園 だ よ り

11月



文京区立根津幼稚園

関わり合いながら、体をたくさん動かして

主任　今村　久美子

10月17日、秋晴れの中、運動会を行いました。校庭や体育館、大太鼓等を貸してくださった根津小学校の皆様、おいでくださり応援くださったたくさんのご来賓の皆様、そして子どもたちを日々励ましてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。保護者有志による「ねづっこ応援団」の楽しい応援も会を盛り上げてくださり、子どもたちは大喜びでした！ご協力に感謝いたします。

今年度は少人数の良さを生かし、異年齢で関わり合う種目をたくさん行いました。4・5歳児合同の3チーム対抗折り返しリレーは本園では初めての取り組みでした。5歳児ほし組の幼児がリーダーとなり、「いいね、速くなったよ」と認めたり、「こうやってコーンを回るといいよ」と課題となっていることを一緒に確認したり、負けた悔しさを感じつつも「今度はがんばろう」と励ましたりするなど、すばらしいリーダーぶりを発揮していた5歳児ほし組です。4歳児はな組も、何度も走る中で仲間とバトンをつなぐ大切さや、最後まで一生懸命走りきることなどをほし組の姿から学び、力強く走ることができるようになっていき、育ち合いがたくさん見られました。当日は、リレー勝負直後に3チーム全員に手作りの金メダル・銀メダル・銅メダルが特別に授与され、頑張った気持ちをかみしめている子どもたちでした。

運動会後には、全園児で運動会の再現をする「まぜまぜ運動会」を行いました。他の学年のリズムをよく覚えていて、それぞれのリズムをまねして張り切って踊っていました。5歳児ほし組に憧れて、進んで前に立って「体操の先生」をする3歳児りす組・4歳児はな組が可愛らしかったです。また、5歳児ほし組の太鼓を使ったリズムを、3歳児りす組と4歳児はな組が体験させてもらう時間も作りました。大太鼓や小太鼓にとても関心をもち、手取り足取り太鼓の叩き方を教えてくれるほし組に支えられつつ、自分なりに叩いて音を出すことを楽しんでいました。好きな遊びの中でも、玉入れをやってみようとする3歳児、ほし組に自分からリズムを教えてもらいに来る4歳児などの姿があります。3歳児りす組や4歳児はな組は特に、自分より年上の子どもたちの姿を憧れの気持ちをもってよく見ていたのだなと思います。「大きくなったら、あんなふうにやってみたい！」という思いは、子どもたちをぐんと成長させてくれることでしょう。

秋の心地よい気候の中、子どもたちは今日も、伸び伸びと体を動かして遊んでいます。幼稚園教育要領では「自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする」というねらいがあります。今後も、関わり合いながら育つ環境を十分に生かし、やってみたい！と進んで運動する子どもたちを育んでいきたいと思います。



保護者や修了児による、ねづっこ応援団



年長さんをまねて、体操の先生役をするよ！



玉入れ、できるかな？（3歳児）



踊りや太鼓を年長さんに教えてもらったよ（4歳児）

